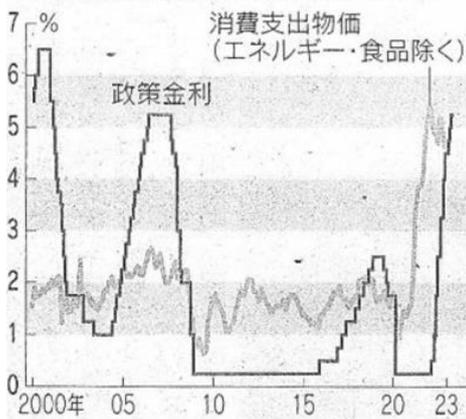


- 05/03・物価高倒産が過去最高 昨年度 463 件 価格転嫁、米欧の半分
日本の転嫁率 20.3%、米国 48.5%、欧州 58.1% 賃上げ機運しぼむ恐れ
・米地銀、止まらぬ株安 預金減少懸念、28%下落も FRC 破綻で選別進む
- 05/04・米フロリダで「反 ESG 法」 投資・債券発行に制限 保守州で拡大も
- 05/05・米 FRB、0.25%利上げ (3 日) インフレ抑制を優先 打ち止めも示唆 <1>
金融不安止められず 利上げ後、地銀株急落 物価安定、両立難しく
・欧州中銀、0.25%に縮小 (4 日) 総裁「利上げは止めない」
・AI の安全性「企業に責任」 米方針、主要 4 社に要請へ <2>
- 05/06・米雇用、4 月 25 万人増 市場予測上回る 失業率 3.4%に低下
・WHO コロナ緊急事態宣言終了
・英地方選、与党敗北へ スナク政権、初の審判で打撃 EU 離脱後成長描けず <3>
- 05/07・金高値圏 揺らぐ「ドル 1 強」新興國中銀ウクライナ侵攻後買い 制裁リスク念頭
- 05/08・日韓、関係改善が軌道に 首脳会談 (7 日) 首相「安保協力を強化」 <4>
尹氏「歴史より未来」 日韓、米同盟戦略に呼応 半導体供給網で協力
・アルゼンチン、通貨安止まらず ドル流出防止へ人民元決済導入
- 05/09・原油が年初来安値圏 国際価格 ロシア産輸出、高止まり <5>
・3メガ銀、中途採用 4.5 倍 今年度、21 年度比 三菱 UFJ は新卒並み
・米債務上限、政争の具に 不履行リスク高まる 大統領、下院議長と会談へ <6>
・米銀、融資姿勢悪化一段と 商用不動産向け、リーマン時に迫る
・米、中国発「シーイン」を標的 人権侵害・情報漏洩を懸念
・実質賃金 3 月 2.9%減 物価高で目減り続く (12 ヶ月連続減)
3 月消費支出 1.9%減 2 ヶ月ぶりマイナス 食料押し下げ
- 05/10・米景気に 3 つの崖 軟着陸へ迫る試練 米銀、大規模緩和のツケ
銀行は融資を厳格化 細る家計の余剰貯蓄 政府債務で駆け引き
・米債務上限 進展なく 大統領、G7 欠席に言及 下院議長と 12 日再協議
・NY 連銀総裁 年内利下げ観測けん制 再利上げも示唆
・トランプ氏、性的暴行認定 NY 連邦地裁 6 億円賠償命令

<1>

米政策金利は16年ぶり高水準に



(注)個人消費支出(PCE)物価指数は前年同月比上昇率。政策金利は誘導目標の上限
(出所)FRB、米商務省

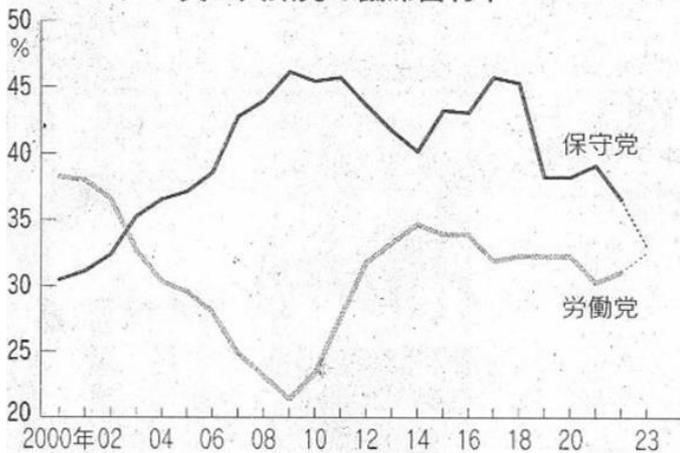
<2>

生成AIの主なリスク

- 間違った情報や偏った意見の拡散
- 本物と誤認する「ディープフェイク」画像や動画の作成
- 入力した情報がAIの学習データなどに使われて流出する可能性
- 生成画像が著作権を侵害する可能性

<3>

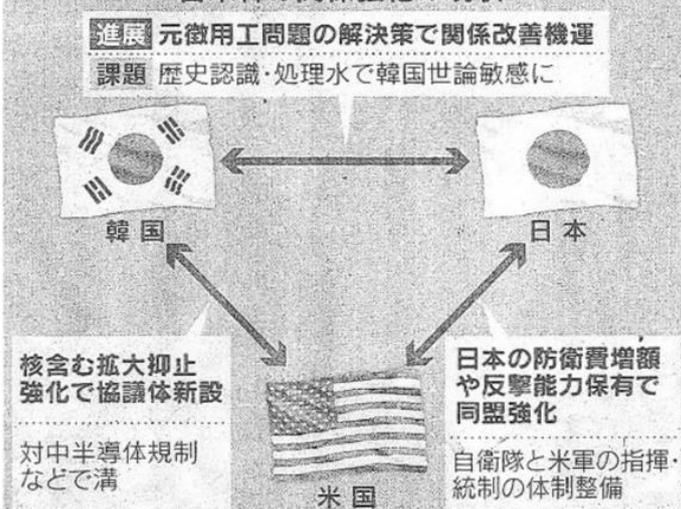
英二大政党の議席占有率



(注)北アイルランドを除く地方議会。英議会図書館資料をもとに作成。
2023年は予想

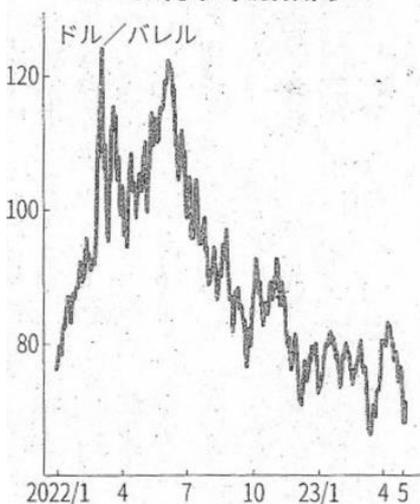
<4>

日米韓の関係強化の現状



<5>

WTIは再び下落傾向に



<6>

債務上限問題は経済を下押し

米大統領経済諮問委員会(CEA)試算

	瀬戸際で合意なら	債務不履行なら	
		短期	長期
失業者増	20万人	50	830
実質成長率の押し下げ	0.3ポイント	0.6	6.1
失業率の上昇	0.1ポイント	0.3	5.0